

令和2年3月26日

一般財団法人
日本リトルシニア中学硬式野球協会
各連盟理事長 様
同事務局長 様
各チーム担当者 様

一般財団法人
日本リトルシニア中学硬式野球協会
会長 林 清 一〈公印省略〉

新型コロナウイルス感染防止の対応について③

新型コロナウイルス感染症対策について国の専門家会議は3月20日、「諸外国の例を見ている、今後、地域において感染源（リンク）が分からない患者数が継続的に増加し、こうした地域が全国に拡大すれば、どこかの地域を発端として、爆発的な感染拡大を伴う大規模流行につながりかねない」と、分析・提言をしました。また、3月25日夕には東京都が会見し「感染爆発の重大局面」とした上で「今週末の外出の自粛」を呼びかけました。こうした状況を鑑みて、3月25日に臨時常務理事会を開催し、以下の通り決定しましたのでお知らせします。

記

1、今後の対応は引き続き各連盟の判断で行う

4月以降の活動については、学校の新学期が再開されることが、一つの目安になると日本協会では考えています。しかし、同じ連盟内でも感染者が多い場所と、そうではない場所があり、判断が難しいところです。しかも、感染経路がつかめない例が出ており、政府や関係省庁、医療機関等では爆発的な感染拡大に対して警戒を強めています。各地域の状況をしっかりと把握した上で判断していただきたい。政府並びに関係省庁や政府の専門家会議、NPBとJリーグの新型コロナウイルス対策連絡会議などの情報から、生活（活動）するにあたっての注意事項（別紙）を作成しました。各チーム関係者、並びに保護者、役員などは、しっかりと目を通し、周知徹底に務めてください。状況は日々変化しております。政府や関係省庁などからの発表や要請などがあれば随時、ご報告いたします。

2、J A 共済杯第26回全国選抜野球大会を8月16日～22日に開催する

3月25日～3月31日で開催予定だったJ A 共済杯第26回全国選抜野球大会は一旦、中止を決めましたが、時期をずらして8月16日～22日の予定で開催することにしました。場所は変わらず関西地区で、関西連盟の主管で行います。日

本国内の新型コロナウイルス感染は、予断を許さない状況が続きますが、なんとか開催できることを祈念します。

3、感染者が発生した場合

誰が、いつ、どこで感染してもおかしくない状況なのだという意識を全員が持つことが大切です。感染者は重症の場合は入院、軽症の場合は自宅での療養などが考えられるが、その際、感染者及び家族が孤立感を味わわないよう、いわゆる心のケアをチームの仲間や関係者は十分に配慮する。偏見や差別が起こらないように周囲は十分に注意する。保健所などの医療機関からの聞き取り調査には全面的に協力すること。感染者が発生したチームは活動の全面停止もあり得ます。これは今後、大会などが再開された時も同様で、大会の中止や延期もあり得ます。

以上